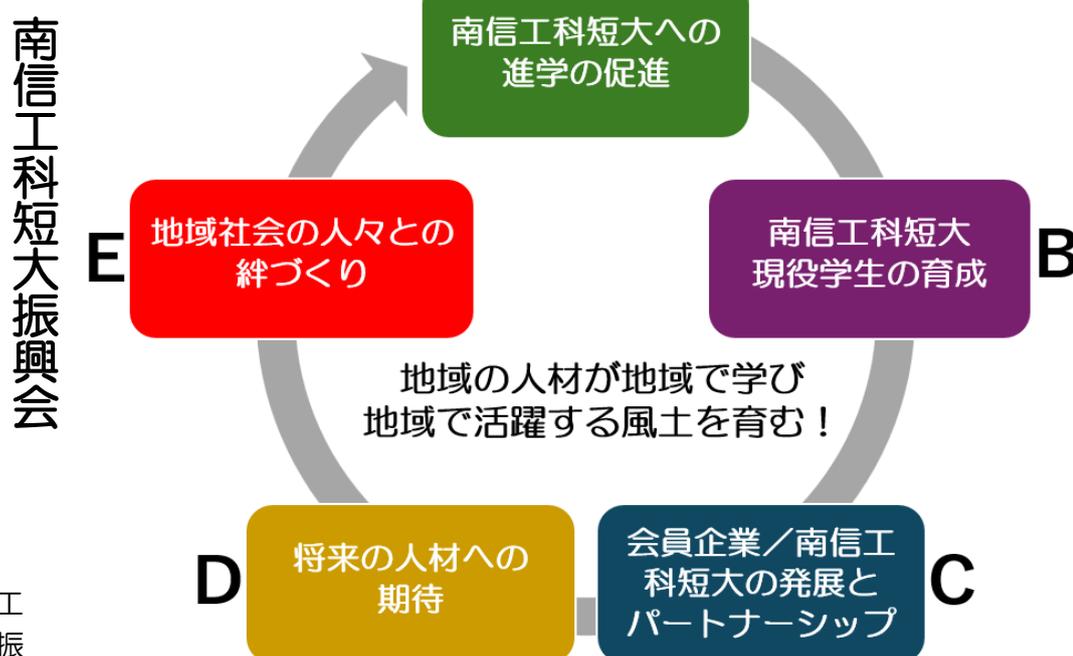
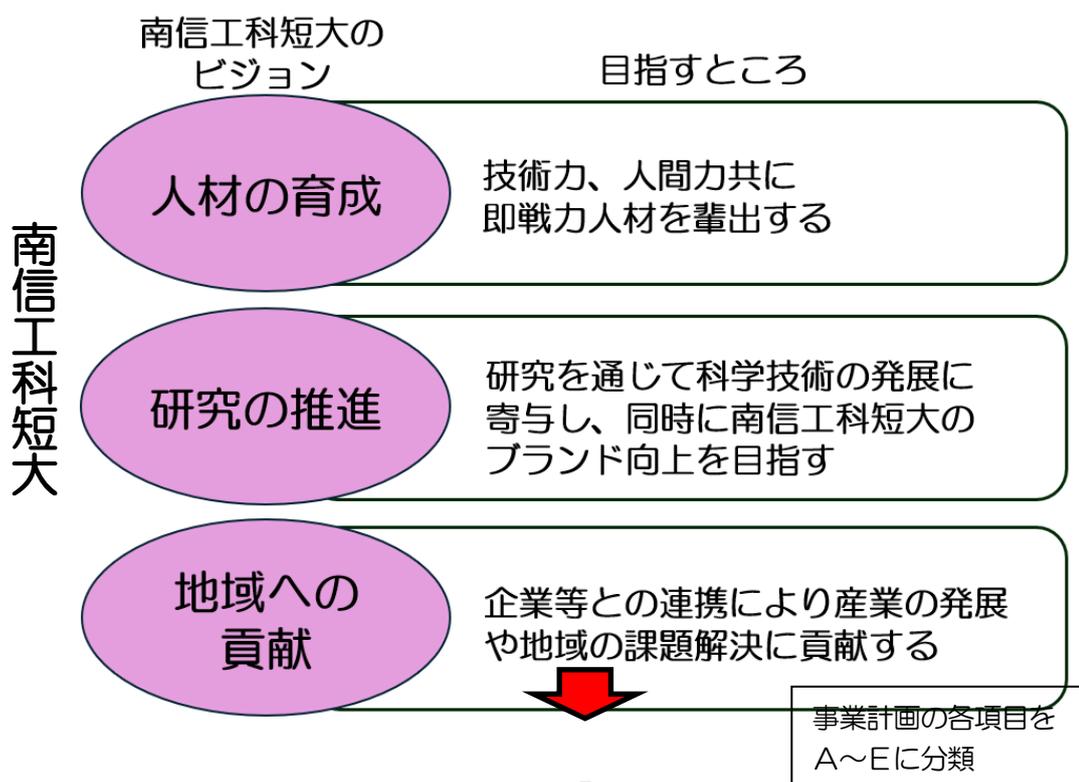


# 令和6年度事業計画

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

## 南信工科短大振興会 10周年目を迎えてのまとめ



南信工  
科短大振

興会発足の原点と9年の実績を踏まえ、A 南信工科短大への進学促進 B 南信工科短大現役学生の育成 C 会員企業／南信工科短大の発展とパートナーシップ D 将来の人材への期待 E 地域社会の人々との絆づくりを重点取り組みとしてまいります。

## 1、役員会・総会

### ①役員会

- ・開催日時 令和6年6月27日（木）、15：15～15：45
- ・会場 南信工科短大会議室

### ②総会

- ・開催日時 令和6年6月27日（木）、16：00～16：45
- ・会場 南信工科短大学生ホール
- ・内容 令和5年度事業・決算報告、令和6年度事業計画・予算、役員を選任、南信工科短大状況報告 など

## 2、研修会

### 1) 講座名「防災のSDGs研修」(C)

企業活動と地域防災の関わりを中心に防災のあり方を学びます。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 令和6年8月2日（金）、13:30～16:30
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 有賀元栄アドバイザー

### 2) 講座名「ゼロカーボンのSDGs研修」(C)

ゼロカーボンの観点でSDGsの取り組みを学びます。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 令和6年9月3日（火）、10:00～16:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 中村秋男アドバイザー

### 3) 講座名「設計者向け部品加工法基礎研修」(C)

機械部品の加工方法にはどのような物があるかを知り、メリット・デメリットを掴んだ設計手法を学びます。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 令和6年7月29日(月)、30日(火)、10：00～17：00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 テクノフレキス代表 藤崎淳子氏

### 4) 講座名「DX実践のための課題解決研修」(C)

- ・詳細未定

### 5) 講座名「省エネ対策研修」(C)

- ・詳細未定

### 6) 講座名「IoT ツール実習研修」(C)

IoT 導入を自社で対応できるようにするため、ラズベリーパイキットを用いた実践を通してデータ収集とそのシステム構築・制御など現場技術者としての基本を学びます。

- ①伊那市、上伊那産業振興会、南信工科短大との共催
- ②日程 未定（11月～1月の間）

③会場 南信工科短大

#### 7) 講座名「Chat GPT 研修」(C)

生成 AI を座学と実際のプログラミングで学びます。Microsoft365 等への出力にも繋げ自社の AI 活用的一步とします。

①伊那市、上伊那産業振興会との共催

②日程 未定(11月~1月の間)

③会場 アルラ

#### 8) 講座名「RPA 研修」(C)

企業の人手不足解消や作業の効率化を図るため、RPA の導入、活用方法、事例などを学びます。

①伊那市、上伊那産業振興会との共催

②日程 未定(11月~1月の間)

③会場 アルラ

#### 9) 講座名「統計的工程管理の基礎研修」(C)

品質管理の目標である「顧客の満足」を満たすためのシステム及びプロセスと管理ツールの基礎を学びます。

①上伊那産業振興会との共催

②開催日時 令和6年11月29日(金)、9:00~17:00

③会場 伊那技術形成センター

④講師 KOA研究開発マイスター 守谷 敏氏

#### 10) 講座名「3Dスキャナの最新事例と活用事例」(C)

3Dスキャンの活用による設計製造品質管理の現場での改善や可能性を、事例により学びます。

①南信工科短大との共催

②日程 未定

③講師 (株)原製作所 原 洋介社長

#### 11) 講座名「摩擦と摩耗の基礎」(C)

摩擦と摩耗について、法則、主要因、分類、対策などを学びます。

①日程会場 未定

②講師 GBO 川村明アドバイザー

#### 12) 講座名「企業の一員となるための心構え研修会」(B)

南信工科短大1年生を対象に、企業の一員となるための心構え、就職活動に必要なことと企業から求められる人材について学びます。

①開催日時 令和7年1月

②会場 南信工科短大 学生ホール

③講師 KOA(株)人材教育センター 新倉 憲明氏

#### 13) 講座名「接遇とビジネスマナー研修会」(B)

南信工科短大2年生を対象に、南信工科短大卒業生として恥ずかしくない会社でのマナー、ルール、身だしなみ、心構えなどの基本を身につけます。

①開催日時 令和7年2月

②会場 南信工科短大学生ホール

②講師 まなびと代表 井坪まゆ美

#### 1 4) 講座名「若者から見た企業の魅力づくり研修会」(C)

人口減、人材不足を克服し若者を引きつける職場づくり、魅力の発信方法を、事例や実習、グループワークを通して学びます。

- ①日程 令和6年10月頃
- ②会場 未定
- ③講師 学宣 中田 暁子キャリアコンサルタント

### 3、講演会

#### 1) 講演名「企業の国際展開」(C)

中小企業が国債展開を図る上で必要な知識や経験を共有するために、ネットワークを構築、デジタルトランスフォーメーションを次の段階に進める手法や活動事例を講演頂きます。術者や技術者を目指す若き人材のモチベーション向上を目指します。

- ①開催日時 令和6年10～12月頃
- ②講師 信州大学工学部電気情報システム学科教授  
前副学長・前グローバル化推進センター長 田中 清氏

#### 2) 講演名「学生に選ばれる企業とは」(C)

事業承継、人材獲得に欠かせない学生に選ばれる会社づくりのための考え方、事例を講演頂きます。講師との交流時間も設けます。

- ①開催日時 令和6年8月28日(水)、13:00～15:00
- ②会場 南信工科短大学生ホール
- ③講師 学宣 中田 暁子キャリアコンサルタント

### 4、交流事業

南信工科短大のPRと知的財産の地域への還元を基本として、会員や地域住民相互の交流や科学技術の発展、産業振興を図ります。

#### 1) デザインコンクール(D)

小学生による科学、環境、省エネなどをテーマとしたイメージデザインを募集し、子供たちのアイデア、創造力向上に役立たせます。

- ①募集期間 令和6年6月末～7月末
- ②対象 近隣の小学校の生徒(対象校は未定)
- ③テーマ 未定
- ④表彰 最優秀賞、優秀賞、校長賞、会長賞、佳作など。  
科学ふれあいフェア会場にて作品発表と表彰を行う。
- ⑤募集数 300～400点を目標とする。
- ⑥その他 作品を広く公表し、子供たちのモチベーション向上を図る。

#### 2) 科学ふれあいフェア(D)(E)

南信工科短大の設備、技術を活用し、子供や地域の住民の皆さんにもものづくりの楽しさや科学の魅力を知って頂きます。同時に、南信工科短大の存在、魅力の周知につなげます。

- ①開催日時 令和6年10月5日(土)、8:30～16:00
- ②会場 南信工科短大キャンパス内
- ③内容 ・様々なものづくり体験や科学実験コースを設定し、子供たちに自由に参加してもらう。

- ・南信工科短大生の研究活動の紹介。
- ・子供デザインコンクールの表彰式と作品展示。
- ・南信工科短大校内見学会。

④対象 近隣の小学生及び保護者、教員など

### 3) 小中学生の授業支援 (D)

小中学生の理工系への意欲促進、創造力の向上、協調性やチームワークの大切さを学ぶことを目的とした人材育成活動を行います。

①主な内容 ・小中学生向けのものづくり講座

授業の一環として、南信工科短大の教員や学生の指導の元、小中学校では得がたい科学技術を体験。

予定；電気システム学科による伊那小、駒ヶ根東中などのへの支援。

②実施方法 小中学校の先生方と相談の上決定。

### 4) 南信工科短大／高校の交流支援 (A)

南信工科短大の周知のため、高校の教員、父兄、生徒と南信工科短大とのコミュニケーション活動を通し、進学選択肢としての南信工科短大の位置づけ向上を図ります。

①高校別教員、父兄、生徒の招待

南信工科短大の設備、技術、特長などの紹介や懇親会により距離を縮める。

②高校の授業や部活の支援

授業や部活と連携し南信工科短大で実体験を通して物づくりや科学技術を学ぶ。

③南信工科短大の魅力、学生生活、取り組みの様子、各種イベント開催状況などを、動画や画像を用い分かりやすく紹介。

- ・動画、画像の制作。
- ・YouTubeや当校イベント会場での紹介。
- ・チラシ、ポスターへの活用

### 5) 南信工科短大／会員企業の交流／マッチング支援 (A) (B) (C)

南信工科短大の学生が南信工科短大振興会会員企業の取組を学ぶなど、会員企業との様々な交流を通し、南信工科短大の受験者増と即戦力人材の輩出を図ります。

①南信工科短大生の会員企業見学会

電気システム学科、機械システム学科別に会員企業を訪問し、企業の現場見学や意見交換により企業の技術や取組を学ぶ。また、先輩卒業生の活躍に触れ南信工科短大で学ぶことのモチベーションを高める。

②会員企業と南信科短大の共同研究促進

地域貢献テーマの研究や学生の卒研に結びつくテーマを募集。

③会員企業研究会への参加と学生とのマッチング支援

④会員企業の特長をポスターにして校内掲示、また同データを追加削除なファイル式のパンフレットとして学生に配布し会員企業をPR。

⑤会員企業社員様向けオープンキャンパス

- ・社員の家族の進路選択肢情報の機会 令和6年6月開催。

⑥会員企業社員向けポスターによる南信工科短大のPR

### 6) 南信工科短大／地域産業との連携支援 (C)

南信工科短大の技術による地域貢献を目指し、以下のことに取り組みます。

①露地野菜コンソーシアムによるアスパラガス自動収穫機の開発支援

南信工科短大の画像認識や制御技術をベースに、会員企業、上伊那産業振興会との共同により開発を進め、地域農業の近代化、生産力向上、働き方改革に寄与すると共

に、会員企業の技術力向上に繋げる。将来的は他の露地野菜への展開も視野に。

- ②商工業者向けSDGs推進プロジェクト（伊那市）支援  
会員企業の課題解決の向けてのIoT導入や省エネ/脱炭素の取り組みを、南信工科短大/振興会連携して支援する。
- ③会員企業のものづくり技術アドバイス  
会員企業の現場の悩みや課題に対し、南信工科短大教員によるアドバイスや共同研究により対応する。
- ④リニア中央新幹線開通の時代に向け、南信工短大/振興会/飯田産業センター協働による伊那谷全体の産業振興に取り組む。
- ⑤他、様々なテーマを受けた会員企業支援を通し地域産業の振興に取り組む。

## 7) 南信工科短大教員の研究補助（C）

南信工科短大は教育の場、地域貢献の場であると共に、研究推進の場としてのブランドを高めるため教員個別の研究を支援します。

- ①補助対象研究の募集
- ②研究に必要な材料、備品、文献などの購入支援
- ③情報収集や学会発表などで生じる旅費交通費
- ④対外発表、会員企業への周知などに関わるサポートなど。

## 5、南信工科短大の支援事業、その他

様々な南信工科短大の行事、取り組みへの協力を行います。

- 1) 学生募集、受験者増への取り組み支援（強化取り組み）（A）
- 2) 学生の成果発表会や卒研発表会への参加と学生のモチベーション向上支援（B）
- 3) 各種情報の発信（入試情報、行事開催情報 など）（A）
- 4) 会員募集（C）
- 5) 卒業記念品の贈呈
- 6) Big Advance等による外部との連携支援（C）
- 7) 理系女イベントの共催（D）（E）
- 8) 各種情報発信、広報活動（A）（C）
  - ・会員への各種情報、案内などの発信、ホームページ更新、チラシ動画制作 など
- 9) 運営協議会へ参画（C）
- 10) 会費管理、会計業務
- 11) OB会発足支援（B）（C）